

令和5年度補助金調書

No. ※

担当課	生涯学習課	室・部・局	協働推進部	予算事業コード	139000
-----	-------	-------	-------	---------	--------

1 補助金の内容 【PLAN】

①補助金の名称	関市生涯学習ボランティアアドバイザーの会補助金		補助金の分類	<input type="radio"/>	(1)一般補助金(団体等への補助金など)	
				<input type="checkbox"/>	(2)事業補助金(団体等事業に対する補助金など)	
	②支出の根拠			関市社会教育団体等活動補助金交付要綱	<input checked="" type="checkbox"/>	(3)一般負担金(団体等への負担金など)
	③支出先			関市生涯学習ボランティアアドバイザーの会	<input checked="" type="checkbox"/>	(4)事業負担金(団体等事業に対する負担金など)
					<input type="checkbox"/>	(5)個人に対する補助金・負担金
					<input type="checkbox"/>	(6)その他
④国・県の負担	<input type="radio"/> なし	<input type="checkbox"/> 国の負担あり	負担割合		負担額	千円
		<input type="checkbox"/> 県の負担あり	負担割合		負担額	千円
⑤支出の目的	対 象	関市生涯学習ボランティアアドバイザーの会会員及び市民			に対して	
	手 段	生涯学習の相談活動及び各種講座の開催			を行うことで	
	受益者	関市生涯学習ボランティアアドバイザーの会会員及び市民			が(を)	
	意 図	生涯学習活動の活性化と積極的な地域づくりを行う			という状態にする	
⑥期間	R 5 年 4 月 1 日	～	R 6 年 3 月 31 日	補助開始年度	平成 13 年度	
⑦事務局体制	<input type="checkbox"/> 主に市の担当課	<input type="radio"/> 主に支出先団体	<input type="checkbox"/> その他 ( )			
⑧構成員の負担	<input type="checkbox"/> 負担なし	<input type="radio"/> 負担あり	負担額	1人	あたり 2,000 円	

2 実績(見込み) 【DO】

①補助金の額 (千円)	R3決算	R4決算	R5決算	R6予算	補助率を定めている→補助率	
	250	250	250	250	単価を定めている→算式	
					<input type="radio"/> 定額補助	<input type="checkbox"/> その他 ( )
②過去における見直し状況						
③支出先の決算の状況	R5歳入決算額	579千円	R5歳出決算額	475千円	翌年度繰越額	104千円
	R5歳入に占める補助金の割合	43.2%	決算額を把握していない			

3 事後評価 【CHECK】

評価項目	担当課による評価	担当課の課題
①妥当性	補助することが適当か	適当
	類似の補助金はあるか(あれば名称)	なし
②効率性	交付先の事業実績を把握しているか	把握している
	支出額・補助率は適正か	見直す必要がある
③有効性	補助の目的は達成できているか	少しずつだが達成できつつある
	交付先の事業成果は向上しているか	向上している
	補助を休止・廃止した場合の影響は	生涯学習の停滞

4 今後の方向性・課題 【ACTION】

①方 向 性 (複数選択可)	<input type="checkbox"/> 1現状のまま継続	<input type="radio"/> 2補助内容を見直す	<input type="checkbox"/> 3縮小・減額を検討
	<input type="checkbox"/> 4統合を検討	<input type="checkbox"/> 5終期を設定	<input type="checkbox"/> 6休止・廃止を検討
②課 題 (改善状況等)	今後の生涯学習の振興を図るためには重要な役割をもつ組織であるので、より育成を図らねばならない。生涯学習課との事業の進め方で、役割分担等を見直しながらより効率的な運営を図る必要がある。また、人材の育成をどのように進めていくのかも課題である。		

令和5年度補助金調書

No. ※

担当課	生涯学習課	室・部・局	協働推進部	予算事業コード	139550
-----	-------	-------	-------	---------	--------

1 補助金の内容 【PLAN】

①補助金の名称	岐阜人権擁護委員協議会武儀部会補助金				補助金の分類	<input type="radio"/> (1)一般補助金(団体等への補助金など)
						<input type="checkbox"/> (2)事業補助金(団体等事業に対する補助金など)
	②支出の根拠 関市社会福祉団体活動支援補助金交付要綱					<input checked="" type="checkbox"/> (3)一般負担金(団体等への負担金など)
						<input checked="" type="checkbox"/> (4)事業負担金(団体等事業に対する負担金など)
	③支出先 岐阜人権擁護委員協議会武儀部会					<input type="checkbox"/> (5)個人に対する補助金・負担金
						<input type="checkbox"/> (6)その他
④国・県の負担	<input type="radio"/> なし	<input type="checkbox"/> 国の負担あり	負担割合		負担額	千円
		<input type="checkbox"/> 県の負担あり	負担割合		負担額	千円
⑤支出の目的	対 象	岐阜人権擁護委員協議会武儀部会				に対して
	手 段	研修、相談業務の補助				を行うことで
	受益者	会員（人権擁護委員）				が（を）
	意 図	人権活動、人権相談等の活発な活動の展開と委員の資質向上				という状態にする
⑥期間	R 5 年 4 月 1 日 ~ R 6 年 3 月 31 日		補助開始年度	昭和 50 年度		
⑦事務局体制	<input type="checkbox"/> 主に市の担当課	<input type="radio"/> 主に支出先団体	<input type="checkbox"/> その他 ( )			
⑧構成員の負担	<input type="checkbox"/> 負担なし	<input type="radio"/> 負担あり	負担額	1人 あたり 3,400 円		

2 実績（見込み） 【DO】

①補助金の額 (千円)	R3決算	R4決算	R5決算	R6予算	補助率を定めている→補助率	
	110	110	110	110	単価を定めている→算式	
					<input type="radio"/> 定額補助	<input type="checkbox"/> その他 ( )
②過去における見直し状況						
③支出先の決算の状況	R5歳入決算額	588 千円		R5歳出決算額	463 千円	
	R5歳入に占める補助金の割合	18.7 %		翌年度繰越額 125 千円		
				決算額を把握していない		

3 事後評価 【CHECK】

評価項目	担当課による評価	担当課の課題
①妥当性	補助することが適当か	適当
	類似の補助金はあるか(あれば名称)	なし
②効率性	交付先の事業実績を把握しているか	把握している
	支出額・補助率は適正か	適正
③有効性	補助の目的は達成できているか	達成している
	交付先の事業成果は向上しているか	向上している
	補助を休止・廃止した場合の影響は	大いにあり

4 今後の方向性・課題 【ACTION】

①方 向 性 (複数選択可)	<input type="radio"/> 1 現状のまま継続	<input type="checkbox"/> 2 補助内容を見直す	<input type="checkbox"/> 3 縮小・減額を検討
	<input type="checkbox"/> 4 統合を検討	<input type="checkbox"/> 5 終期を設定	<input type="checkbox"/> 6 休止・廃止を検討
②課 題 (改善状況等)	人権擁護委員は国民の基本的な人権を守り、人権の大切さを国民に知ってもらうため、法務大臣から委嘱され活動しています。当地域では、人権擁護委員の担い手不足が課題となっています。		

令和5年度補助金調書

No. ※

担当課	生涯学習課	室・部・局	協働推進部	予算事業コード	139750
-----	-------	-------	-------	---------	--------

1 補助金の内容 【PLAN】

①補助金の名称	関市地域女性の会連合会補助金				補助金の分類	<input type="radio"/>	(1)一般補助金(団体等への補助金など)		
						<input type="radio"/>	(2)事業補助金(団体等事業に対する補助金など)		
	②支出の根拠					関市社会教育団体等活動補助金交付要綱		<input checked="" type="radio"/>	(3)一般負担金(団体等への負担金など)
								<input checked="" type="radio"/>	(4)事業負担金(団体等事業に対する負担金など)
	③支出先					関市地域女性の会連合会		<input type="radio"/>	(5)個人に対する補助金・負担金
								<input type="radio"/>	(6)その他
④国・県の負担	<input type="radio"/> なし	<input type="checkbox"/>	国の負担あり	負担割合		負担額	千円		
		<input type="checkbox"/>	県の負担あり	負担割合		負担額	千円		
⑤支出の目的	対 象	地域女性の会会員					に対して		
	手 段	研修・学習会、地域の福祉・文化事業、及び市主催事業への協力					を行うことで		
	受益者	地域女性の会会員及び市民					が(を)		
	意 図	生涯学習活動の活性化と積極的な地域づくりを行う					という状態にする		
⑥期間	R 5 年 4 月 1 日 ~ R 6 年 3 月 31 日		補助開始年度	平成 15 年度					
⑦事務局体制	<input type="checkbox"/> 主に市の担当課		<input type="radio"/> 主に支出先団体	<input type="checkbox"/> その他 ( )					
⑧構成員の負担	<input type="checkbox"/> 負担なし		<input type="radio"/> 負担あり	負担額	1人 あたり 200 円				

2 実績(見込み) 【DO】

①補助金の額 (千円)	R3決算	R4決算	R5決算	R6予算	補助率を定めている→補助率			
	600	600	600	600	単価を定めている→算式			
					<input type="radio"/> 定額補助	<input type="checkbox"/> その他 ( )		
②過去における見直し状況	平成19年度から、それまで84万円の補助を60万円に減額している。							
③支出先の決算の状況	R5歳入決算額	1,545千円		R5歳出決算額	1,296千円		翌年度繰越額	249千円
	R5歳入に占める補助金の割合		38.8 %		決算額を把握していない			

3 事後評価 【CHECK】

評価項目	担当課による評価	担当課の課題
①妥当性	補助することが適当か	適当
	類似の補助金はあるか(あれば名称)	ある(県地域女性の会 56千円)
②効率性	交付先の事業実績を把握しているか	把握している
	支出額・補助率は適正か	適正
③有効性	補助の目的は達成できているか	達成できている
	交付先の事業成果は向上しているか	向上している
	補助を休止・廃止した場合の影響は	女性団体としての活動の停滞

4 今後の方向性・課題 【ACTION】

①方 向 性 (複数選択可)	<input type="radio"/>	1 現状のまま継続	<input type="checkbox"/>	2 補助内容を見直す	<input type="checkbox"/>	3 縮小・減額を検討
	<input type="checkbox"/>	4 統合を検討	<input type="checkbox"/>	5 終期を設定	<input type="checkbox"/>	6 休止・廃止を検討
②課 題 (改善状況等)	女性の立場から積極的に市の事業の進行に寄与するとともに、地域での活性化を図っている。地域の結びつきや助け合いが弱まってきている現在において、地域連携や情報共有といった面での役割が期待されている。					

令和5年度補助金調書

No. ※

担当課	生涯学習課	室・部・局	協働推進部	予算事業コード	139750
-----	-------	-------	-------	---------	--------

1 補助金の内容 【PLAN】

①補助金の名称	関市女性連絡協議会補助金				補助金の分類	<input type="radio"/>	(1)一般補助金(団体等への補助金など)	
						<input type="checkbox"/>	(2)事業補助金(団体等事業に対する補助金など)	
	②支出の根拠	関市社会教育団体等活動補助金交付要綱				<input checked="" type="checkbox"/>	(3)一般負担金(団体等への負担金など)	
						<input checked="" type="checkbox"/>	(4)事業負担金(団体等事業に対する負担金など)	
	③支出先	関市女性連絡協議会				<input type="checkbox"/>	(5)個人に対する補助金・負担金	
						<input type="checkbox"/>	(6)その他	
④国・県の負担	<input type="radio"/> なし	<input type="checkbox"/>	国の負担あり	負担割合		負担額	千円	
		<input type="checkbox"/>	県の負担あり	負担割合		負担額	千円	
⑤支出の目的	対 象	女性連絡協議会会員					に対して	
	手 段	研修活動や加盟団体相互の交流					を行うことで	
	受益者	女性連絡協議会会員					が(を)	
	意 図	自らの資質向上と女性団体の活動の活性化を図る					という状態にする	
⑥期間	R 5 年 4 月 1 日 ~ R 6 年 3 月 31 日		補助開始年度	平成 10 年度				
⑦事務局体制	<input type="checkbox"/>	主に市の担当課	<input type="radio"/>	主に支出先団体	<input type="checkbox"/>		その他 ( )	
⑧構成員の負担	<input type="checkbox"/>	負担なし	<input type="radio"/>	負担あり	負担額	加盟1団体あたり 2,500 円		

2 実績(見込み) 【DO】

①補助金の額 (千円)	R3決算	R4決算	R5決算	R6予算	補助率を定めている→補助率			
	95	95	95	95	単価を定めている→算式			
					<input type="radio"/>	定額補助	その他 ( )	
②過去における見直し状況								
③支出先の決算の状況	R5歳入決算額	325 千円		R5歳出決算額	321 千円		翌年度繰越額	4 千円
	R5歳入に占める補助金の割合			29.2 %	決算額を把握していない			

3 事後評価 【CHECK】

評価項目		担当課による評価	担当課の課題
①妥当性	補助することが適切か	適当	
	類似の補助金はあるか(あれば名称)	なし	
②効率性	交付先の事業実績を把握しているか	把握している	
	支出額・補助率は適正か	適正	
③有効性	補助の目的は達成できているか	達成できている	
	交付先の事業成果は向上しているか	向上している	
	補助を休止・廃止した場合の影響は	女性団体活動の停滞	

4 今後の方向性・課題 【ACTION】

①方 向 性 (複数選択可)	<input type="radio"/>	1 現状のまま継続	<input type="checkbox"/>	2 補助内容を見直す	<input type="checkbox"/>	3 縮小・減額を検討
	<input type="checkbox"/>	4 統合を検討	<input type="checkbox"/>	5 終期を設定	<input type="checkbox"/>	6 休止・廃止を検討
②課 題 (改善状況等)	女性団体として自主的に活動し、成果を上げている。加盟団体が減少、会員が高齢化・固定化してきて、活動が難しくなっている。					

令和5年度補助金調書

No. ※

担当課	生涯学習課	室・部・局	協働推進部	予算事業コード	139750
-----	-------	-------	-------	---------	--------

1 補助金の内容 【PLAN】

①補助金の名称	関市社会教育視聴覚協議会補助金				補助金の分類	<input type="radio"/>	(1)一般補助金(団体等への補助金など)												
						<input type="radio"/>	(2)事業補助金(団体等事業に対する補助金など)												
	②支出の根拠	関市社会教育団体等活動補助金交付要綱				<input checked="" type="radio"/>	(3)一般負担金(団体等への負担金など)												
						<input checked="" type="radio"/>	(4)事業負担金(団体等事業に対する負担金など)												
	③支出先	関市社会教育視聴覚協議会				<input type="radio"/>	(5)個人に対する補助金・負担金												
						<input type="radio"/>	(6)その他												
④国・県の負担	<input type="radio"/>	なし	<input type="checkbox"/>	国の負担あり	負担割合		負担額	千円											
	<input type="checkbox"/>		<input type="checkbox"/>	県の負担あり	負担割合		負担額	千円											
⑤支出の目的	対 象	会員及び市民						に対して											
	手 段	視聴覚教育振興のための事業の実施						を行うことで											
	受益者	会員及び市民						が(を)											
	意 図	視聴覚資料・教材の制作及び普及・活用、視聴覚教育の発展に寄与する						という状態にする											
⑥期間	R	5	年	4	月	1	日	~	R	6	年	3	月	31	日	補助開始年度	平成	10	年度
⑦事務局体制	<input type="checkbox"/>	主に市の担当課	<input type="radio"/>	主に支出先団体	<input type="checkbox"/>	その他 ( )													
⑧構成員の負担	<input type="checkbox"/>	負担なし	<input type="radio"/>	負担あり	負担額	1人	あたり	2,000	円										

2 実績(見込み) 【DO】

①補助金の額 (千円)	R3決算	R4決算	R5決算	R6予算	補助率を定めている→補助率			
	143	143	143	143	単価を定めている→算式			
					<input type="radio"/>	定額補助	その他 ( )	
②過去における見直し状況								
③支出先の決算の状況	R5歳入決算額	618千円		R5歳出決算額	609千円		翌年度繰越額	9千円
	R5歳入に占める補助金の割合		23.1 %		決算額を把握していない			

3 事後評価 【CHECK】

評価項目		担当課による評価	担当課の課題
①妥当性	補助することが適切か	適当	
	類似の補助金はあるか(あれば名称)	なし	
②効率性	交付先の事業実績を把握しているか	把握している	
	支出額・補助率は適正か	適正	
③有効性	補助の目的は達成できているか	ほぼ達成できている	
	交付先の事業成果は向上しているか	向上している	
	補助を休止・廃止した場合の影響は	視聴覚教育振興への影響は大きい	

4 今後の方向性・課題 【ACTION】

①方 向 性 (複数選択可)	<input type="radio"/>	1 現状のまま継続	<input type="checkbox"/>	2 補助内容を見直す	<input type="checkbox"/>	3 縮小・減額を検討
	<input type="checkbox"/>	4 統合を検討	<input type="checkbox"/>	5 終期を設定	<input type="checkbox"/>	6 休止・廃止を検討
②課 題 (改善状況等)	会員の高齢化が課題であり、若い会員を増やす必要がある。また、視聴覚機材が古くなってきており、最新の機器へと更新していくことが求められている。					

令和5年度補助金調書

No. ※

担当課	生涯学習課	室・部・局	協働推進部	予算事業コード	139770
-----	-------	-------	-------	---------	--------

1 補助金の内容 【PLAN】

①補助金の名称	関市新型コロナウイルス感染症対策経営安定支援補助金		補助金の分類	(1)一般補助金(団体等への補助金など)		
				○(2)事業補助金(団体等事業に対する補助金など)		
②支出の根拠	関市新型コロナウイルス感染症対策経営安定支援補助金交付要綱			/ (3)一般負担金(団体等への負担金など)		
				/ (4)事業負担金(団体等事業に対する負担金など)		
③支出先	指定管理者(ＴＳＧ共同企業体)			(5)個人に対する補助金・負担金		
				(6)その他		
④国・県の負担	○なし	国の負担あり	負担割合		負担額	千円
		県の負担あり	負担割合		負担額	千円
⑤支出の目的	対象	新型コロナウイルス感染症の拡大の影響による物価の高騰で経営の安定に支障が生じた指定管理者			に対して	
	手段	光熱水費の高騰分に相当する金額の補助金の交付			を行うことで	
	受益者	指定管理者及び市民			が(を)	
	意図	安定した施設運営を行い、コロナ禍以前同様に施設を利用できる			という状態にする	
⑥期間	R 5 年 4 月 1 日 ~ R 6 年 3 月 31 日		補助開始年度	令和 4 年度		
⑦事務局体制	主に市の担当課		○主に支出先団体	その他 ( )		
⑧構成員の負担	○負担なし	負担あり	負担額	あたり 円		

2 実績(見込み) 【DO】

①補助金の額(千円)	R3決算	R4決算	R5決算	R6予算	○補助率を定めている→補助率	12/11(対象者の収入で賄う光熱水費の額を控除)
	0	2,759	2,245	0	単価を定めている→算式	
②過去における見直し状況						
③支出先の決算の状況	R5歳入決算額	44,460,470千円	R5歳出決算額	43,647,040千円	翌年度繰越額	813,430千円
	R5歳入に占める補助金の割合	0.0%		○決算額を把握していない		

3 事後評価 【CHECK】

評価項目	担当課による評価	担当課の課題
①妥当性	補助することが適当か	適当
	類似の補助金はあるか(あれば名称)	なし
②効率性	交付先の事業実績を把握しているか	把握している
	支出額・補助率は適正か	適正
③有効性	補助の目的は達成できているか	達成できている
	交付先の事業成果は向上しているか	向上している
	補助を休止・廃止した場合の影響は	物価高騰が継続する場合は影響が大きい

4 今後の方向性・課題 【ACTION】

①方向性(複数選択可)	○ 1現状のまま継続	2補助内容を見直す	3縮小・減額を検討
	4統合を検討	5終期を設定	○ 6休止・廃止を検討
②課題(改善状況等)	特例措置であるため物価高騰の状況を注視し、補助の必要性について判断することが必要。		

令和5年度補助金調書

No. ※

担当課	生涯学習課	室・部・局	協働推進部	予算事業コード	139780
-----	-------	-------	-------	---------	--------

1 補助金の内容 【PLAN】

①補助金の名称	関市少年補導員連絡協議会補助金				補助金の分類	<input type="radio"/> (1)一般補助金(団体等への補助金など)	
						<input type="checkbox"/> (2)事業補助金(団体等事業に対する補助金など)	
	②支出の根拠					関市社会教育団体等活動補助金交付要綱	<input checked="" type="checkbox"/> (3)一般負担金(団体等への負担金など)
							<input checked="" type="checkbox"/> (4)事業負担金(団体等事業に対する負担金など)
	③支出先					関市少年補導員連絡協議会	<input type="checkbox"/> (5)個人に対する補助金・負担金
							<input type="checkbox"/> (6)その他
④国・県の負担	<input type="radio"/> なし	<input type="checkbox"/> 国の負担あり	負担割合		負担額	千円	
		<input type="checkbox"/> 県の負担あり	負担割合		負担額	千円	
⑤支出の目的	対 象	関市少年補導員連絡協議会				に対して	
	手 段	補導員研修会や各支部の巡回補導、相談活動				を行うことで	
	受益者	市内の少年				が(を)	
	意 図	非行・不良化することを防止し、社会環境を浄化する				という状態にする	
⑥期間	R 5 年 4 月 1 日 ~ R 6 年 3 月 31 日		補助開始年度	平成 14 年度			
⑦事務局体制	<input type="radio"/> 主に市の担当課	<input type="checkbox"/> 主に支出先団体	<input type="checkbox"/> その他 ( )				
⑧構成員の負担	<input type="radio"/> 負担なし	<input type="checkbox"/> 負担あり	負担額	あたり	円		

2 実績(見込み) 【DO】

①補助金の額 (千円)	R3決算	R4決算	R5決算	R6予算	補助率を定めている→補助率		
	550	450	600	450	単価を定めている→算式		
					<input type="radio"/> 定額補助	<input type="checkbox"/> その他 ( )	
②過去における見直し状況	R2, R3決算時に剰余金100千円を返還し、R4から補助金を減額した。						
③支出先の決算の状況	R5歳入決算額	782千円	R5歳出決算額	644千円	翌年度繰越額	138千円	
	R5歳入に占める補助金の割合		76.7 %	決算額を把握していない			

3 事後評価 【CHECK】

評価項目		担当課による評価	担当課の課題
①妥当性	補助することが適切か	適当	
	類似の補助金はあるか(あれば名称)	なし	
②効率性	交付先の事業実績を把握しているか	把握している	
	支出額・補助率は適正か	適正	
③有効性	補助の目的は達成できているか	ほぼ達成できている	
	交付先の事業成果は向上しているか	向上している	
	補助を休止・廃止した場合の影響は	大きい	

4 今後の方向性・課題 【ACTION】

①方 向 性 (複数選択可)	<input type="radio"/> 1現状のまま継続	<input type="checkbox"/> 2補助内容を見直す	<input type="checkbox"/> 3縮小・減額を検討
	<input type="checkbox"/> 4統合を検討	<input type="checkbox"/> 5終期を設定	<input type="checkbox"/> 6休止・廃止を検討
②課 題 (改善状況等)	少年補導活動については、各支部との情報交換を密にした活動を推進し、少年の健全育成に努めていく		

令和5年度補助金調書

No. ※

担当課	生涯学習課	室・部・局	協働推進部	予算事業コード	139785
-----	-------	-------	-------	---------	--------

1 補助金の内容 【PLAN】

①補助金の名称	青少年健全育成協議会補助金			補助金の分類	<input type="radio"/> (1)一般補助金(団体等への補助金など)	
					<input type="checkbox"/> (2)事業補助金(団体等事業に対する補助金など)	
②支出の根拠	関市社会教育団体等活動補助金交付要綱				<input checked="" type="checkbox"/> (3)一般負担金(団体等への負担金など)	
					<input checked="" type="checkbox"/> (4)事業負担金(団体等事業に対する負担金など)	
③支出先	青少年健全育成協議会				<input type="checkbox"/> (5)個人に対する補助金・負担金	
					<input type="checkbox"/> (6)その他	
④国・県の負担	<input type="radio"/> なし	<input type="checkbox"/> 国の負担あり	負担割合		負担額	千円
		<input type="checkbox"/> 県の負担あり	負担割合		負担額	千円
⑤支出の目的	対 象	関市青少年健全育成協議会			に対して	
	手 段	各地区の協議会が相互に連絡協調し、青少年健全育成の諸活動			を行うことで	
	受益者	市内のすべての青少年			が(を)	
	意 図	健全に育成され、有為な青少年として成長する			という状態にする	
⑥期間	R 5 年 4 月 1 日 ~ R 6 年 3 月 31 日			補助開始年度	昭和 60 年度	
⑦事務局体制	<input type="radio"/> 主に市の担当課	<input type="checkbox"/> 主に支出先団体	<input type="checkbox"/> その他 ( )			
⑧構成員の負担	<input type="radio"/> 負担なし	<input type="checkbox"/> 負担あり	負担額	あたり 円		

2 実績(見込み) 【DO】

①補助金の額 (千円)	R3決算	R4決算	R5決算	R6予算	補助率を定めている→補助率	
	600	700	700	800	単価を定めている→算式	
	<input type="radio"/> 定額補助		<input type="checkbox"/> その他 ( )			
②過去における見直し状況						
③支出先の決算の状況	R5歳入決算額	711千円		R5歳出決算額	666千円	
	R5歳入に占める補助金の割合	98.5%		翌年度繰越額 45千円		
	決算額を把握していない					

3 事後評価 【CHECK】

評価項目	担当課による評価	担当課の課題
①妥当性	補助することが適当か	適当
	類似の補助金はあるか(あれば名称)	なし
②効率性	交付先の事業実績を把握しているか	している
	支出額・補助率は適正か	適正
③有効性	補助の目的は達成できているか	達成に向けて継続中
	交付先の事業成果は向上しているか	しつつある
	補助を休止・廃止した場合の影響は	大きい

4 今後の方向性・課題 【ACTION】

①方 向 性 (複数選択可)	<input type="radio"/> 1現状のまま継続	<input type="checkbox"/> 2補助内容を見直す	<input type="checkbox"/> 3縮小・減額を検討
	<input type="checkbox"/> 4統合を検討	<input type="checkbox"/> 5終期を設定	<input type="checkbox"/> 6休止・廃止を検討
②課 題 (改善状況等)	令和5年度で、コロナ禍で中止していた市民大会等の行事を復活させることが出来たため、今後は参加者が増えるよう内容等を見直していく必要がある。また、各地区の活動についても、コロナ禍で停滞していた活動が活発化するよう呼び掛けていく。		

令和5年度補助金調書

No. ※

担当課	生涯学習課	室・部・局	協働推進部	予算事業コード	139785
-----	-------	-------	-------	---------	--------

1 補助金の内容 【PLAN】

①補助金の名称	関市子ども会育成協議会補助金				補助金の分類	<input type="radio"/> (1)一般補助金(団体等への補助金など)
	②支出の根拠 関市社会教育団体等活動補助金交付要綱					<input type="checkbox"/> (2)事業補助金(団体等事業に対する補助金など)
						<input checked="" type="checkbox"/> (3)一般負担金(団体等への負担金など)
	③支出先 関市子ども会育成協議会					<input checked="" type="checkbox"/> (4)事業負担金(団体等事業に対する負担金など)
						<input type="checkbox"/> (5)個人に対する補助金・負担金
	④国・県の負担					<input type="checkbox"/> なし
<input type="checkbox"/> 県の負担あり 負担割合 負担額 千円						
⑤支出の目的	対象	子ども会会員(小中学生)、ジュニアリーダー及び地区単位子ども会			に対して	
	手段	子ども会組織の育成			を行うことで	
	受益者	子ども会会員(小中学生)、ジュニアリーダー及び地区単位子ども会			が(を)	
	意図	健全に育成される			という状態にする	
⑥期間	R 5 年 4 月 1 日 ~ R 6 年 3 月 31 日		補助開始年度	昭和 40 年度		
⑦事務局体制	<input type="radio"/> 主に市の担当課	<input type="checkbox"/> 主に支出先団体	<input type="checkbox"/> その他 ( )			
⑧構成員の負担	<input type="checkbox"/> 負担なし	<input type="radio"/> 負担あり	負担額	1人 あたり	120 円	

2 実績(見込み) 【DO】

①補助金の額 (千円)	R3決算	R4決算	R5決算	R6予算	補助率を定めている→補助率	
	912	1,100	1,100	1,212	単価を定めている→算式	
②過去における見直し状況	<input type="radio"/> 定額補助					<input type="checkbox"/> その他 ( )
③支出先の決算の状況	R5歳入決算額	2,751 千円	R5歳出決算額	1,979 千円	翌年度繰越額	772 千円
	R5歳入に占める補助金の割合	40.0 %	決算額を把握していない			

3 事後評価 【CHECK】

評価項目	担当課による評価	担当課の課題
①妥当性	補助することが適当か	適当
	類似の補助金はあるか(あれば名称)	なし
②効率性	交付先の事業実績を把握しているか	把握している
	支出額・補助率は適正か	適正
③有効性	補助の目的は達成できているか	概ね達成している
	交付先の事業成果は向上しているか	向上しつつある
	補助を休止・廃止した場合の影響は	子ども会活動の停滞

子どもの健全育成を図るためには重要な役割をもつ組織であるので、さらに組織の育成、充実を図る必要がある

4 今後の方向性・課題 【ACTION】

①方向性 (複数選択可)	<input type="radio"/> 1現状のまま継続	<input type="checkbox"/> 2補助内容を見直す	<input type="checkbox"/> 3縮小・減額を検討
	<input type="checkbox"/> 4統合を検討	<input type="checkbox"/> 5終期を設定	<input type="checkbox"/> 6休止・廃止を検討
②課題 (改善状況等)	子どもの健全育成を図るためには重要な役割をもつ組織である。ただ、「少子化の進行」や「地区役員の負担が重い」などの理由で脱退する地区もあり、地区役員の負担を軽減できるよう組織の運営を見直す必要がある。またコロナ禍以降停滞している各地域の子ども会活動を再開させることも課題。		

令和5年度補助金調書

No. ※

担当課	生涯学習課	室・部・局	協働推進部	予算事業コード	139785
-----	-------	-------	-------	---------	--------

1 補助金の内容 【PLAN】

①補助金の名称	関スカウト育成会補助金				補助金の分類	<input type="radio"/>	(1)一般補助金(団体等への補助金など)	
						<input type="checkbox"/>	(2)事業補助金(団体等事業に対する補助金など)	
	②支出の根拠					関市社会教育団体等活動補助金交付要綱	<input checked="" type="checkbox"/>	(3)一般負担金(団体等への負担金など)
							<input checked="" type="checkbox"/>	(4)事業負担金(団体等事業に対する負担金など)
	③支出先					関スカウト育成会	<input type="checkbox"/>	(5)個人に対する補助金・負担金
							<input type="checkbox"/>	(6)その他
④国・県の負担	<input type="radio"/> なし	<input type="checkbox"/>	国の負担あり	負担割合		負担額	千円	
		<input type="checkbox"/>	県の負担あり	負担割合		負担額	千円	
⑤支出の目的	対 象	市内ボーイスカウト団体				に対して		
	手 段	団の行事や奉仕活動、指導者育成、組織拡張・普及活動への援助				を行うことで		
	受益者	スカウト活動の参加者(小学生～大学生)				が(を)		
	意 図	健全な社会人として成長する機会を提供する				という状態にする		
⑥期間	R 5 年 4 月 1 日～R 6 年 3 月 31 日		補助開始年度	平成 7 年度				
⑦事務局体制	<input type="checkbox"/>	主に市の担当課	<input type="checkbox"/>	主に支出先団体	<input type="checkbox"/>	その他 ( )		
⑧構成員の負担	<input type="radio"/>	負担なし	<input type="checkbox"/>	負担あり	負担額	あたり	円	

2 実績(見込み) 【DO】

①補助金の額 (千円)	R3決算	R4決算	R5決算	R6予算	補助率を定めている→補助率			
	70	70	70	70	単価を定めている→算式			
					<input type="radio"/>	定額補助	その他 ( )	
②過去における見直し状況								
③支出先の決算の状況	R5歳入決算額	633千円		R5歳出決算額	279千円		翌年度繰越額	354千円
	R5歳入に占める補助金の割合			11.1 %	決算額を把握していない			

3 事後評価 【CHECK】

評価項目		担当課による評価	担当課の課題
①妥当性	補助することが適当か	適当	
	類似の補助金はあるか(あれば名称)	なし	
②効率性	交付先の事業実績を把握しているか	把握している	
	支出額・補助率は適正か	適正	
③有効性	補助の目的は達成できているか	ほぼ達成できている	
	交付先の事業成果は向上しているか	ある程度向上している	
	補助を休止・廃止した場合の影響は	スカウト団体への影響は大きい	

4 今後の方向性・課題 【ACTION】

①方 向 性 (複数選択可)	<input type="radio"/>	1現状のまま継続	<input type="checkbox"/>	2補助内容を見直す	<input type="checkbox"/>	3縮小・減額を検討
	<input type="checkbox"/>	4統合を検討	<input type="checkbox"/>	5終期を設定	<input type="checkbox"/>	6休止・廃止を検討
②課 題 (改善状況等)	昨年度の課題を受け、本年度より、第1団として活動した。					